

(様式1)

平成23年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 100	提案機関名 長井町漁業協同組合
要望問題名 トラフグ種苗放流効果・新たな漁場開拓等について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 トラフグは単価が高く、長井で30隻、松輪、佐島、鎌倉、江ノ島地域の延縄漁業者も対象とする水産重要種である。 トラフグを対象とする漁業は平成15年と最近になって始まり、①今後のトラフグ漁獲資源の安定、延縄漁が2Km/縄と広大な漁場を利用することから、②新たな漁場開拓が、今後のトラフグ漁存続の上で重要な課題である。 そこで、今後の①トラフグ種苗放流事業の増強並びに放流効果の把握、②調査船による新たなトラフグ漁場開拓調査について、試験・研究願いたい。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	水産技術センター	担当部所	栽培技術部
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 栽培漁業放流技術開発事業		
対応の内容等	平成23年度より栽培漁業放流技術開発事業において、トラフグ種苗生産を開始しますので、生産数量を増加させるとともに種苗放流を実施し、放流効果調査については、水揚げ魚市場において調査を実施してまいります。 また、調査船によるトラフグ漁場開拓調査については、種苗放流の状況により、実施を検討してまいります。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			